

授業科目(ナンバリング)	地域栄養論 (IC395)			担当教員	今村 裕行		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
我が国には様々な食文化を有する地域が存在する。本講義のねらいは、管理栄養士が学校、病院、健康増進施設あるいは福祉施設などの幅広い分野において活用できる「地域における食環境づくり」や、「栄養疫学の地域の健康・栄養活動への活用」などに関する知識を学ぶことである。							② ⑥ ⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	地域における栄養学上の課題と取り組みについて考察することによって、地域での栄養の課題と取り組みについて総合的に考えることができる。				・定期試験	50%	
情報収集、分析力	地域の文化的背景と食生活に関連した情報を収集することによって、人の健康について総合的に分析することができる。				・グループディスカッション及びグループ発表	25%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	地域的な視点で高い問題意識を持ち、各地域の健康・栄養活動における栄養疫学の必要性と意義を説明できる。				・グループディスカッション及びグループ発表	25%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の成績は50%とし、800字程度の小論文で評価する。 ・グループディスカッション及びグループ発表の成績は25%とし、課題に沿ってグループごとに発表を行う（講義内で指示）。グループ全員が分担して発表することによって、的確に発表できているか、および論理性や理解度を評価する。 ・グループ発表のフィードバックは授業中に行う。 							
授業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ・地域における栄養学上の課題と取り組みについて教科書、パワーポイントを使用して講義を行う。 ・小グループでのグループディスカッション及びグループ発表などで、学生が自ら考えるようにする。 ・この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。 							
教科書・参考書							
教科書：「イラスト健康管理概論－第3版－」東京教学社 参考書：「イラスト健康増進科学概論－運動・栄養・休養－」東京教学社 指定図書：「イラスト健康管理概論－第3版－」東京教学社							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> ・各授業の最後に次回の授業範囲を伝えるので、教科書をよく読み、専門用語の意味を理解しておくこと。 ・課題に沿ったグループディスカッション及びグループ発表を行うので、指示された内容についてよく調べておくこと。 ・遅刻3回は欠席1回、欠席6回で再履修となる。また、特別な事情を除き無許可での途中退席は不可とする。 							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス	受講生に望むことや受講上の注意点、評価方法などについて説明し、科学と文学の違い、真実と事実の違いなど様々な観点から健康・栄養・運動について考える。	学んだことを復習し、教科書1～4ページを読んでおく。
2	健康の定義	WHOの健康の定義や、その他の健康の定義、健康に及ぼす主体・環境要因について解説する。	健康の定義を復習し、パワーポイントの資料をよく読んでおく。
3	地域における健康管理の基本	健康的に生活するには、肥満でも、やせすぎても良くない。「何事も適度」について解説する。	地域における健康管理の基本を復習し、教科書5～11ページを読んでおく。
4	地域における栄養の課題と取り組み	地域や国における栄養状態、健康上の問題点について講義する。	地域における栄養の課題と取り組みを復習し、教科書21～36ページを読んでおく。
5	地域における死因と健康水準	我が国の死因と健康水準を地域の死因と健康水準と比較する	地域における死因と健康水準を復習し、教科書37～42ページを読んでおく。
6	地域における健康増進の施策	わが国の健康対策を、地域と比較して解説する。	地域における健康増進の施策を復習し、教科書42～53ページを読んでおく。
7	地域における健康づくり行政	わが国と地域における主な健康増進対策の歩み：運動・栄養・休養 について解説する	地域における健康づくり行政を復習し、グループディスカッションの課題を調べておく
8	中間まとめ	グループディスカッション（グループ発表）	中間まとめを復習し、教科書55～61ページを読んでおく
9	地域における栄養と健康	「飽食」「食の簡便化」「外食化」「脂質摂取量の増加」などによる肥満と健康との関連について解説する。	地域における栄養と健康を復習し、教科書61～69ページを読んでおく
10	地域における運動と健康	発育・発達、加齢に及ぼす運動の影響、健康づくりのための運動、運動処方原則などについて解説する。	地域における運動と健康を復習し、教科書69～81ページを読んでおく
11	地域における休養・飲酒・喫煙	休養・飲酒・喫煙と健康との関連について解説する	地域における休養・飲酒・喫煙を復習し、教科書12～13ページを読んでおく
12	地域における1・2・3次予防	1・2・3次予防について、地域におけるこれまでの経験と実践を紹介する。	地域における1・2・3次予防を復習し、グループディスカッションの課題を調べておく。
13	グループディスカッション	少人数による与えられた課題のグループディスカッションとグループ発表の準備。	グループ発表の準備をしておく。
14	グループ発表	少人数によるグループ発表。	グループ発表を復習し、総まとめをしておく。
15	総まとめ	地域における食環境づくりや、栄養疫学の地域の健康・栄養活動への活用について総まとめを行う。	地域における食環境づくりや、栄養疫学の地域の健康・栄養活動への活用について総まとめをしておく。
16	定期試験		

注) テーマは変更することがある